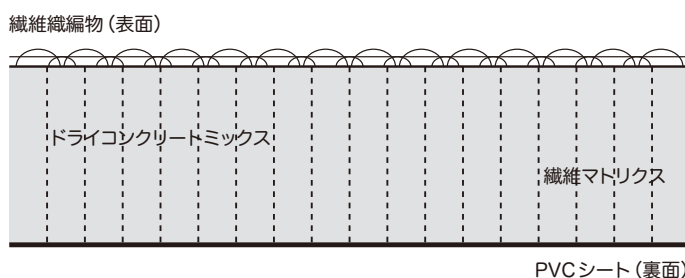




コンクリートキャンバス

コンクリートキャンバス（CC）は、英国で開発されたコンクリートとキャンバス（布地）の複合材料です。特殊配合のドライコンクリートと3次元の繊維マトリクス織編物とPVCシートでサンドイッチした構造となっており、所要の面に敷設して水を散布または完全に水中へ浸けることによりドライコンクリートが硬化しはじめ、薄く、高耐久で水密性が高く、火に強いコンクリートの面を構築することができます。



硬化する前のCCは非常に柔軟性に優れ、複雑な表面形状にも良くなじみ二重折りにすることさえも可能です。水和が開始しても1～2時間は柔軟性を保っており形状や敷設位置の微調整が可能です。

水和開始後、24時間以内に10日強度の80%まで強度増進します。必要に応じ専用の促進剤や遅延剤を使用し硬化時間を制御することも可能です。裏面のPVCシートにより水密性を確保するとともに、一度硬化したCCは内部の繊維マトリクスの補強効果により、ひび割れの進行と塑性破壊モードを抑制します。

また、淡水でも海水でも水和・硬化させることが可能です。



バッチロール



バルクロール

コンクリートキャンバス (CC) には用途や荷重・地盤条件等により使い分けられる CC5 (5mm厚)、CC8 (8mm厚)、CC13 (13mm厚) の3種類があり、さらに取り回し易いように短く裁断してある「バッチロール」(CC5、CC8) と重機施工により能率を向上させるための「バルクロール」(CC5、CC8、CC13) の2つの形態があります。

■コンクリートキャンバス (CC) の規格

CC	厚さ (mm)	面積 (㎡)		幅 (m)	未硬化時重量 (kg/㎡)
		バッチ	バルク		
CC5	5	10	200	1.0	7.0
CC8	8	5	125	1.1	12.0
CC13	13		80	1.1	19.0

項目	圧縮強度 (MPa)	弾性係数 (MPa)	曲げ強度 (MPa)	弾性係数 (MPa)	すり減り抵抗 (gm/cm ²)
規格値	40	1500	3.4	180	0.1

※英国規格の耐火、耐凍害など各種性能試験に合格。 ※圧縮・曲げは材齢10日を示す。ASTM C473-07による。

■施工方法 (水路ライニング工の場合)



1

CCを設置面に沿わせるよう敷設します。この際柔らかい土砂や植生物、大きい石や空洞などはできる限り取り除きCCの損傷を防ぐようにします。



2

PVCシートを下面に、所定の位置にCCを展開します。連続して敷設する場合には重ね代を100mm以上取るようにして下さい。また、継ぎ目は上流側を上にします。



3

必要に応じてCCを切断加工します。硬化前であれば一般的なカッターやディスクカッターなどで切断可能です。



4

CCは定着しないままでも杭で固定することもできます (設計によります)。杭はCCの延長に沿って、また各継ぎ目に打設します。



5

設置が終了した後、散水等により、CCを水かささせます (海水でも構いません)。状況により1時間後に再度散水します。



6

継ぎ目は、硬化するまで土のう等で押さえるだけでも十分ですが、コンクリートビスで結合することもできます。

■施工事例



三面張水路工 (大断面)



三面張水路工 (小断面)



法面保護工



侵食防止工



堰堤保護工



管路保護工



管路ライニング工



ケーブル保護工



護岸修復工



坑口閉鎖 (鉱山開発)

輸入販売元 MakMax 太陽工業株式会社

<http://www.taiyokogyo.co.jp/>

特需事業部

〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-33-16

TEL. 03-3714-3341 FAX. 03-3714-3372

2012.10 2012-900-0237

販売店

株式会社 ケイエフ

<http://www.norimen.com/>

〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町8丁7番7号

TEL 072 (232) 6060 FAX 072 (232) 6008

E-mail info@norimen.com